

第3章

計画の基本的な考え



1. 目標とする将来像（基本理念）

みんなでつくる 「ともに暮らし、ともに輝くまち」さんだ ～ ユニバーサルプラン 2012 ～

三田市では、これまで、「ノーマライゼーション」と「リハビリテーション」の考え方のもと、障害のある人がライフステージ^{※1}のすべてにおいて、その能力を最大限に発揮しながら、自らの意思で選択して、自立した生活をおくることができるとともに、すべての市民がともに暮らし、ともに支えあい、ともに輝く、豊かで実りある社会の実現をめざして取り組んできました。

今後も、住み慣れた地域社会で生活を営み、地域の一員としてあらゆる活動に参加・参画することができる共生社会の構築をめざします。また、障害のある人が暮らしやすい社会とすることは、障害のあるなしに関わらず、一人ひとりのさまざまな特性、多様性を認めあい、お互いに尊重しあいながら、誰でも安心して快適に過ごすことが当たり前に行える「ユニバーサル社会^{※2}」の実現へとつながります。

三田市では、これまでの計画の理念を引き継ぎ、障害のある人が、個々の個性やニーズにあったサービスを主体的に選択しながら生活し、あらゆる機会に参画できる社会をめざします。また、障害による日常生活や社会参加の困難さを、障害のある人の問題としてとらえるのではなく、学校や職場、地域社会など環境との関係から生じるものととらえ、すべての市民が相互に理解し、積極的に関わりあいながら、人生に希望や喜びを感じ、安心して暮らすことができるまちの実現をめざします。

※¹ **ライフステージ**：人の一生を幼年期から老年期までのいくつかに分けて区分した段階。それぞれの段階において生じる生活問題に応じた福祉的援助のあり方が検討されている。

※² **ユニバーサル社会**：「ユニバーサル」とは、「普遍的な」「すべての人の」と訳され、「だれもが～しやすい」「だれもが～できる」という意味で使われる。「ユニバーサル社会」とは、「だれもが暮らしやすい社会」「だれもが参加できる社会」という意味で用いられ、年齢、性別、障害、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合うなかで、安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会。

2. 三田市の障害者福祉における大切な視点

三田市では、基本理念を実現するために障害者福祉施策を進めるうえで、特に、以下の3つの視点に留意しながら取り組みます。

インクルーシブ^{※1}な視点

障害のあるなし、能力の違い等にとらわれることなく、地域社会を構成するすべての市民が、一人ひとりのニーズに合った生活が送れるインクルーシブな社会の実現が求められています。そのため、障害のある人が地域社会から孤立しないよう、合理的な配慮^{※2}のもと、必要とされる社会資源を確保していきます。

自己決定の視点

福祉サービスの利用については、障害のある人が自ら選択・決定することが重要であり、政策形成過程への当事者の主体的な参加を推進していきます。また、自己決定するために必要な支援の充実に努めていきます。

共生の視点

障害のある人が地域において自立した生活を送るためには、制度化された支援だけでなく、家族、地域住民、ボランティア・NPO^{※3}など、地域にある様々な人々との連携を図り、活用していくことが必要です。

障害のある人のニーズや特性等に応じた適切な支援を提供できるよう、事業所や関係機関、行政がより緊密な連携を図るとともに、市民一人ひとりが地域でお互いを尊重し、共に支えあい、助けあう「共生」のまちづくりをめざします。

※1 **インクルーシブ**：「包み込む」という意味で、「包容」などとも訳し、障害の有無にかかわらず、一人ひとりの個別的なニーズに対し、集団から排除せず、地域社会で包み込み、必要な支援を行うこと。

※2 **合理的な配慮**：障害者が均等な機会を享受できるようにするための周辺環境の修正・調整を行うこと。平成19年（2007年）3月、国際連合（国連）総会で採択された障害者の権利に関する条約（障害者権利条約）において、「合理的な配慮」の否定は差別であることが明示されている。

※3 **NPO**：【Non-Profit Organization】医療・福祉、環境、文化・芸術、スポーツ、まちづくり、国際協力・交流、人権・平和、教育、女性などのあらゆる分野の民間の営利を目的としない市民活動団体のこと。一定の要件を満たし、国や都道府県に届け出て法人格を取得し、活動を行っている「特定非営利活動法人（NPO法人）」もある。

3. 将来像の実現に向けた基本目標

本計画では、将来像を具現化するための施策の柱として、三田市第3次障害者福祉基本計画を踏襲し、以下の4つの基本目標を掲げ、障害者福祉施策を進めます。

市民・地域

基本目標Ⅰ 互いに理解し、関わりあうまち

障害についての学習機会や地域社会における多様な交流等を通じて、すべての市民が人権を尊重し、差別や偏見を取り除いて互いに理解を深めながら、ともに支えあい、助けあえる社会づくりを進めます。また、地域における支えあい、助けあいの活動に誰もが気軽に参加でき、地域における交流の輪や見守りが広がるよう働きかけます。

暮らし

基本目標Ⅱ 地域で安心して生活できるまち

すべての障害のある人が、家庭や地域社会の中で安心して暮らし、自立した生活をおくることができるよう、ライフステージや障害の状況、ニーズに応じた保健・医療・福祉サービスの充実を図るとともに、居住の場の確保や相談支援など、生涯を通じて安心して地域で生活できるよう、行政や事業者、関係機関、団体等と連携しながら総合的に支援施策を展開します。

また、障害のある人が住みなれた地域で生活をおくることができるよう、三田市全体をひとつの地域として捉え、必要なサービスや社会資源を必要な場所に整備していきます。



活動

基本目標Ⅲ 自分らしく学び、活動できるまち

障害のある子どもや発達に課題のある子どもの個性や能力を最大限に生かすため、療育体制を充実するとともに、一人ひとりの個性に応じて、乳幼児期から卒業後にわたる一貫した療育・保育・教育を推進します。

また、障害のある人が、働くことを通じて経済的な基盤を得るとともに、自信や喜び、生きがいを見出し、自分らしく生活できるよう、福祉・教育・労働の各関係機関が連携して、生活・就労・雇用における一体的な支援体制を強化・推進します。

加えて、障害のある人が、地域社会の一員として社会参加し、自己実現を図ることができるよう、スポーツ・文化・芸術・レクリエーションなど、地域における様々な活動を展開し、参加を促す取り組みを進めます。

生活環境

基本目標Ⅳ 安全で快適なバリアフリー^{※1}のまち

障害のある人が、地域のなかで自立した生活をおくり、様々な活動に主体的に参加しやすくなるよう、あらゆるバリアを取り除き、障害のある人に配慮したまちづくりを推進するとともに、すべての人が安心して快適に暮らせるよう、ユニバーサルデザイン^{※2}に配慮した生活環境の整備を進めます。

※¹バリアフリー：住宅建築用語として、障害のある人が社会生活をしていくうえで障壁となるものを除去するという意味で、段差などの物理的な障壁の除去をいうことが多いが、より広く障害のある人の社会参加を困難にしている社会的・制度的・心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられる。

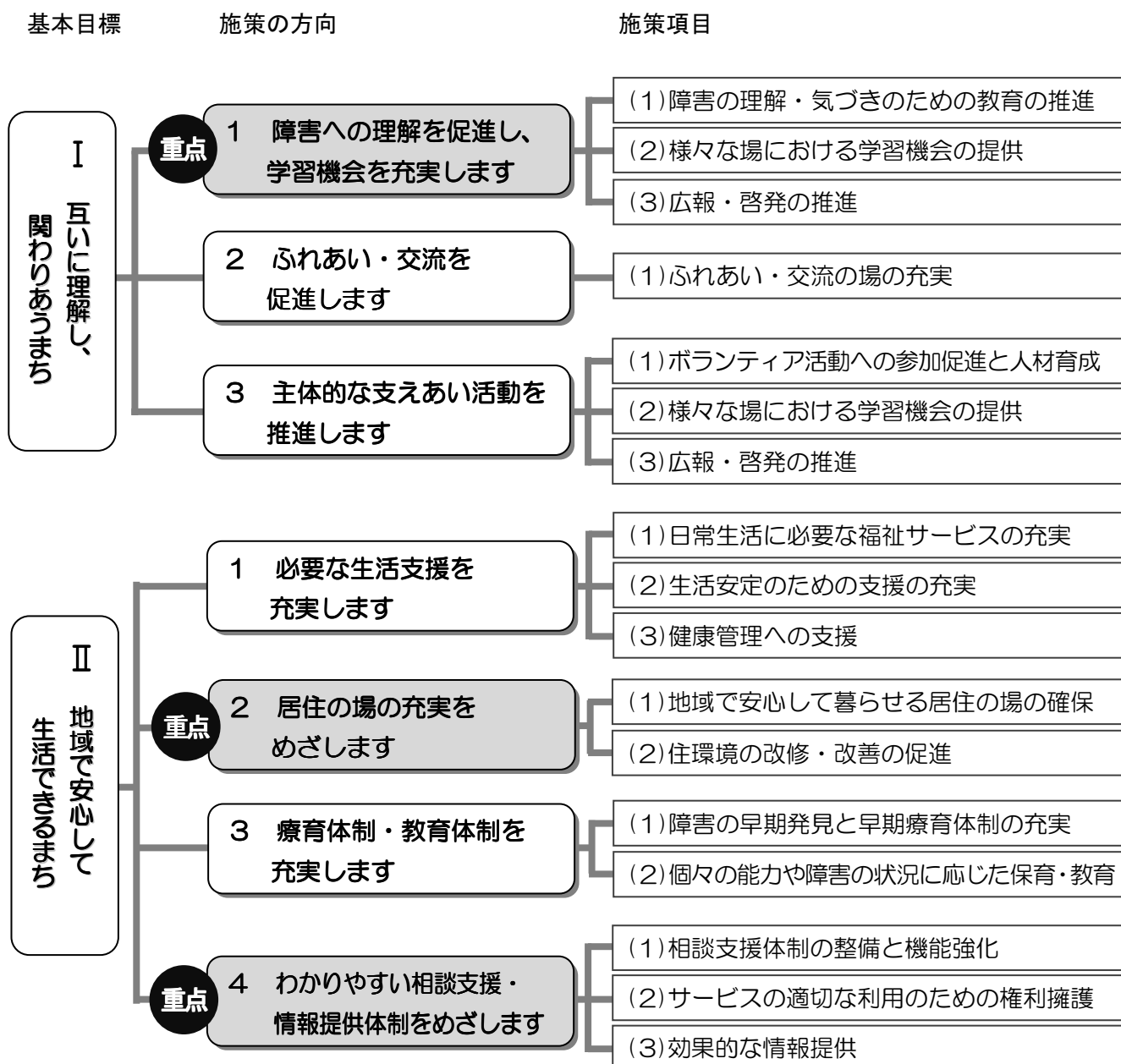
※²ユニバーサルデザイン：年齢、性別や障害の有無にかかわらず、すべての人が快適に利用できるように製品や建造物、生活空間等をデザインすること。「バリアフリー」が特定の障壁（バリア）を解消することであるのに対して、対象を限定するのではなく初めからすべての人に使いやすくするという、バリアフリーから一歩進んだ発想。

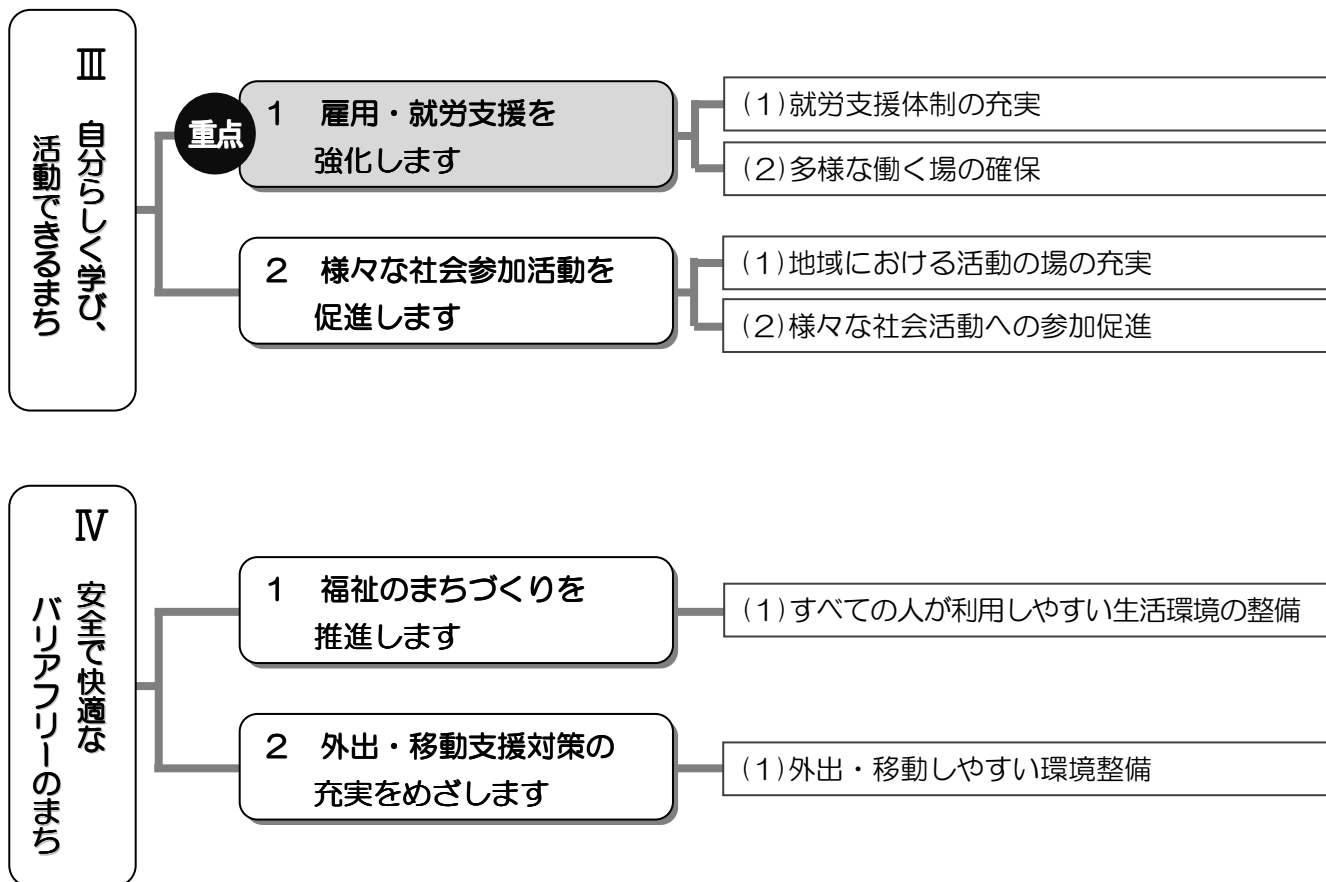
4. 施策の体系

4つの基本目標を達成するために、以下の施策に取り組みます。
また、本計画において優先的に取り組むべき課題に対応するため、重点施策を設定します。

基本理念

みんなでつくる「ともに暮らし、ともに輝くまち」さんだ
～ユニバーサルプラン 2012～





5. 計画を推進するために

(1) 計画の評価・推進体制の整備

本計画並びに三田市障害福祉計画の実現にあたっては、福祉・保健・医療・教育・労働など各分野の関係者が連携して取り組むことが重要です。そのため、庁内関係各課において、施策に対する取り組み状況を把握し、進捗状況の評価を行うとともに、各分野の関係者が参画する「三田市地域自立支援協議会」において、計画の推進における様々な課題の研究と具体化に向けた協議を行いながら、全市的な体制のもとに計画を推進します。また、必要に応じて「三田市健康福祉審議会」に計画の進捗状況等を報告します。

(2) 計画の周知と協働の推進

市民、各種団体、事業者、関係機関等がユニバーサル社会の意義を理解し、その実現に向けて主体的に行動できるよう、計画の基本的な考えや取り組み内容、進捗状況等について広く周知を徹底します。そのうえで、ボランティア人材の発掘・養成や市民活動団体の育成、関係機関や事業者、団体等の連携に取り組みながら、計画の実現を図るものとします。

(3) 必要な施策・事業の着実な実施

本計画の推進にあたっては、国及び県等の補助金を積極的に活用するなど財源の確保に努めるとともに、既存の社会資源の有効活用や民間活力の導入、効率的・効果的な予算配分等を進めながら、障害のある人が安心して地域で生活するために必要な施策・事業の着実な実施に努めます。

